行政視察・現地視察の実施報告

総務委員会

日　程　平成 30 年 5 月 15 日（火）～ 16 日（水）

視察先　・岐阜県多治見市・長野県安曇野市

◇岐阜県多治見市

視察目的　多治見市立笠原中学校区での英語教育の取り組みについて

内　容　特色ある英語教育への取り組みは、平成 14 年笠原中学校区での幼保小中一貫教育としてスタートした。平成 15 年～ 29 年度までの 15 年間、笠原小・中学校が文部科学省の「英語教育研究開発学校」に指定され、30 年度以降も「教育課程特例校」として従来の指導体制、授業時間を維持している。小学校 1 年生から中学校 3 年生まで 9 年間、系統的に問題解決的な場面設定をし、「聞く・話す・読む・書く」を通じてコミュニケーションへの意欲を高める授業をしている。また、驚きや発見、気付きが生まれ、伝え合う値打ちの高い内容でコミュニケーションをする工夫がされている。

所　感　新しく覚えた単語を使って 2 人一組で会話し、単語の使い方、スムーズな会話ができる方法を担任の先生、ALT の指導のもと、子供たちが自分達で気づきながら習得していく姿が印象的だった。加西市でも色々な手法で使える英語の習得を目指し、英語を楽しめる児童生徒をふやしてほしい。

◇長野県安曇野市

視察目的　デマンド交通「あづみん」について

内　容　安曇野市は平成 17 年、３町２村が合併して発足。人口約 98,000 人、面積約 332 平方キロメートル。運行エリアは旧５町村に分け、共通乗合エリアを作り、エリア内はどこでも乗り換えなしで行け、共通乗合エリアで乗り換えると市内全域へ行くことが可能となる。共通乗合エリアは総合病院、スーパー、駅、市役所等が集中している地域が指定されている。受付センターは社会福祉協議会に委託し、コンピューターシステムを活用しながら効率的な運行経路を考えてドライバーに送信。運行はタクシー会社 4 社に委託し、Door to door の完全なデマンド交通を実現している。

所　感　加西市でも北条鉄道、路線バスと共存する形でのデマンド交通が導入できればと思う。今、ふるさと創造会議で地域主体型の地域交通が模索されているが、できるだけの支援をして他の地域のモデルとなるようなシステムを創ってほしい。

建設経済厚生委員会

日　程　平成 30 年 6 月 26 日（火）

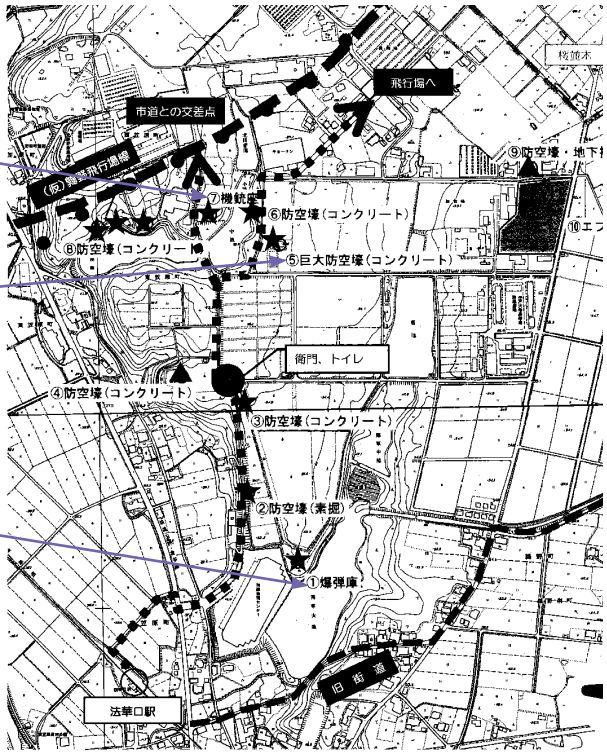
視察項目　◇鶉野飛行場跡周辺の整備状況の確認

防災備蓄倉庫
平成 31 年 1 月完成に向け整備中
（滑走路北端部分に建築）

⑦機銃座　平成 29 年度整備完了

⑤巨大防空壕
平成 30 年度整備中

①爆弾庫
平成 29 年度整備完了



所　感　計画どおり遺産群は整備されつつある。法華口駅から各遺産を巡って飛行場跡まで来ていただける工夫が必要。